

【梅田スカイビル】

2008年に英紙『タイムズ』が、「世界の建築トップ20」の一つとして紹介したことから、近年外国人観光客が急増している。2棟の高層ビルを最上部で連結させた世界初の連結超高層ビルとして、1993年に誕生した。京都駅や札幌ドームの設計者として知られる原広司の設計で、高さ173mは西日本でもトップクラス。オフィス階の壁は、空の景色を映すように反射性のあるハーフミラーが採用されていて、ビル全体が空を映し出して背景に溶け込み、空中庭園がまさに「浮いた」ようにみえることを狙っている。ビルの間に挟まれた空中をシースルーのエレベーターで上昇し、空にポカッと空いた丸いリングへとエスカレーターで接近していく空中都市体験は、SF映画そのもの。竣工から20年の間に、ユニークなデザインの超高層ビルが次々に実現してきたが、梅田スカイビルは

梅田スカイビル案内人/高岡伸一

① 空中庭園展望台

北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル39F・40F・屋上
☎06-6440-3855 10:00~22:30(最終入場22:00)
入場/大人800円 無休

屋上に出られる空中庭園は、360度の視界が広がる開放感の中、大阪の街並みはもちろん、天気によれば明石海峡大橋や淡路島、二上・葛城・金剛山までも一望できる。



2棟のビルに挟まれた、空中都市を思わせる巨大な空間は必見!



野田新橋筋商店街

夕方には売り切れませす

川紫

創業から60年以上続く持ち帰り専門の焼屋。店の奥では、炭火で次々と焼かれ、焼き上がるとショーケースへ。値段は量り売りで、1匹1,500円~2,000円。肉厚で皮はパリッと身はふんわりでやわらか。炭火の香ばしい香りがたまらない。1匹食べると値段以上の満足感が味わえる。



4代続く名物蒲鉾店 野田湯浅蒲鉾店

旬の野菜を使った無添加の蒲鉾が1個120円~という安さで、界隈の主婦だけでなく遠方からの常連さんも多い。人気の昼食は、柔らかく炊いた北海道産のエンドウ豆がたっぷり入っていてボリュームまんまん。「ツクシを取ってきたから入れて」というお客さんのリクエストも、可能なかぎり答えてくれる。



鮮度と品質は太鼓判!

八百鮮

「今日はトマトがいいよ」と、威勢のいい声が商店街に響く。経営学を学んだ名古屋出身の3人の若者が、農家直送の有機野菜や鮮魚を武器に2011年に創業。「新鮮で美味しい」と自分たちが太鼓判を押したものが売れない、と品質には自信をみせる。「いい物が安い」と開店時から客足が途絶えることがない人気店。



「大阪名所じっくりMAP」

〈第3回〉世界で大人気のビルと路地の街 梅田スカイビルと福島・野田

大晦日には除夜の鐘つきが人気

③ 福島聖天(了徳院)

福島区鶴洲2-14-1 ☎06-6451-7193 拝観自由

占いで有名な「福島聖天通商店街」はもともと福島聖天参りの参道として栄えた。本尊の歡喜天は、お参りすれば富を得て、男女仲睦まじく子室にも恵まれる、と地元民の信仰が深い。屋根下に手持ちの龍の彫刻が施された山門を入ると、沢山の神仏やお地蔵さん、四季折々の花を見ることが出来る。特に、かきつばたの名所としても知られ、松尾芭蕉が訪れた際、「かきつばた語るも旅のひとつ哉」の句を詠む。



松尾芭蕉の句碑

歴史ある社寺の周りには人気の飲食店が次々とオープンしています



えべっさんといえぱ期! 納経は夏祭りと1月の十日戎でお目見えますよ!



幸之助さんともご縁あり

④ 野田恵美須神社

福島区玉川4-1-1 ☎06-6441-7084 拝観自由

今宮神社をはじめ大阪市内にはいくつかの「えびす神社」がある。野田にある恵美須神社は、大阪中央卸売市場のお隣で新橋筋商店街や野田阪神本通商店街などの昔ながらの商店があり、古くから地元の氏神として信仰を集めている。夏祭りは、1932年に築造された大阪一と噂の宮附地車や太鼓、調子師の巡行を開催。福島で創業したバナソニックの松下幸之助氏は大正・昭和初期に氏子総代を務めていた。



野田恵美須神社(納経)

勸九郎の襲名披露もここで

⑤ 福島天満宮

福島区福島2-8-1 ☎06-6451-5907 拝観自由

祭神は菅原道真公。道真公が九州大宰府に左遷された時、京都から出発し淀川より舟で西を目指した。当時の福島は鵜島(がきじま)と呼ばれ、大阪湾からの海路の風待ちの場で、道真公が立ち寄った際に、丁寧に迎えた地元民への感謝の意を込めて、布に自らの姿を描き与えた。この自画像がご神体となる。また、道真公により、鵜島では縁起が悪いので「福島」という名が付けられた。2012年には、境内にて中村勘九郎の襲名披露の記念イベントも開催された。



野田新橋筋商店街

歴史に残る名勝負の舞台

⑥ 関西将棋会館

福島区福島6-3-11 ☎06-6451-7272 (将棋道場は10:00~20:30) 無休

21歳で史上最年少名人になった谷川浩司氏や史上初の7冠制覇した羽生善治氏など、プロ棋士の対局場が5階ある。若くして亡くなった天才棋士、村山聖氏もここで対局されていたとか。週末には子ども将棋スクールや、「将棋ははじめて」という人へのビギナーセミナー、女性のためのレディースセミナーなども開催。2階の道場では、予約なしでも将棋を楽しむことができ、プロ棋士の指導も受けられる。

1万円札のこの人も福島生まれ

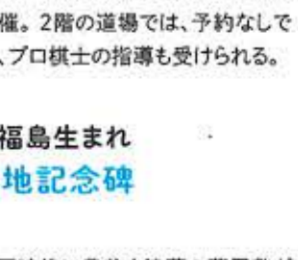
⑦ 福澤諭吉誕生地記念碑

福島区福島1-1

玉江橋の北詰あたりは江戸時代に豊前中津藩の蔵屋敷があり、福澤諭吉は豊前中津藩士の福澤百助の次男として誕生した。現在の石碑は2代目で1954年に造られたもの。阪大病院があった時は病院の裏側で人目につかない寂しい場所にあったが、病院移転後は朝日放送やタワーマンション、飲食店が並ぶ人気スポット「ほたるまち」として生まれ変わり、観光客が写真に収める姿も見られる。



ほたるまち



福澤諭吉誕生地記念碑

旨辛い! 絶品麻婆豆腐

⑧ 中国菜オイル

福島区福島6-19-12 ☎06-6442-1115 11:30~14:30 17:30~22:00 日曜休

1日100食も出るといふ麻婆豆腐ランチを求めて、開店前から行列が...。オーナーシェフの森本さんは、広東料理が専門だが、美味しい麻婆豆腐を出したくて、試行錯誤を重ねてやっと納得できる味に辿り着いたと話す。たっぷりの挽肉と豆腐を自家製の辣油と四川山椒で、刺すような辛さではなく、マイルドな旨みのある辛さに仕上げている。文句なしに美味しい。ランチは日替わりなど4種、どれも900円(ご飯おかわり自由)。



見た目よりあっさりしていて食べやすい!

行列覚悟、でも食べたい!

⑨ パネ・ポルチーニ

福島区福島5-10-22 ☎06-6451-8001 11:00~23:00(売り切れ次第終了) 日曜、第1・3月曜休

わずか2.5坪の店内に次々と焼きたてのパンが並び、その数約100種類。同じ路地にイタリア食堂とパルを展開する「ポルチーニ」のパン屋。米粉を使った人気の「もちパン」(184円)は、上に砂糖がまぶしてあり、生地もほんのり甘く、ふわふわでもちもちの食感がたまらない。オリーブオイルと塩が効いたフォカッチャ(206円)もはずせない。パン屋には珍しく夜11時までの営業で、ほろ酔い気分のお父さんが手土産に並ぶ姿も。



大阪で「おでん」といえばここ

⑩ 花くら本店

福島区福島2-8-2 ☎06-6453-7486 16:30~22:30 日・祝休

福島区内に3店舗を構えるおでんの老舗。本店は創業時の風情たよる屋台のような店構えが目印。大根や玉子(各100円)の定番ものからチーズを使った変わり種までどれを食べても美味だが、ここでは、ぜひ鯨を食べてほしい。鯨の皮を酢味噌で和えた「はなくら」(300円)や数量限定のコロ(皮)やさえずり(舌)、また11月頃から3月頃までは水菜との相性抜群の「はりはり巻き」(400円)も味わいたい。



激戦区の福島で人気の和食店

⑪ 旬野菜 聖護院

福島区福島2-2-2 2F ☎06-6343-7765 11:40~15:00(月~金) 17:00~23:00(金・土は~24:00) 日・祝休

中央市場のお隣元ゆえ、魚自慢の店が多い福島。その中でも、聖護院は囲炉裏で焼いた魚が絶品だ。特にランチは、お造りと焼魚は、ほっけ、にしん、ぬかさんまからチョイス。「ぬかさんま」とは焼揚げにしたさんまで、囲炉裏で焼くことで焦げることなく、身はふっくらと芯までほっけりと火が通る。塩で食べる自家製豆腐、小田巻蒸し、小鉢やデザートなどが付いて1000円はお値打ち。夜は季節の野菜も囲炉裏焼で楽しめる。

